



ししゃもの水揚げ始まる



「実りの秋」 稲刈りの風景

10月号 平成23年（2011年） vol.68

日 高 報 告

- 24 23 21 20 19 18 17 15 14 12 11 10 8 7 6 5 2 表紙
- 日高ツーデイズエンデューロ
 - タウントップピックス
 - とねっこの湯管理運営会社募集
 - 保健福祉だより
 - インフルエンザワクチン接種費用助成
 - 各種検診のお知らせ
 - 男の料理教室参加者募集
 - 住宅用火災警報器の設置
 - 新入学予定児童
 - 新成人おめでとう
 - まなびい通信
 - 日高山脈館だより
 - ねんきん情報便
 - ルート日高
 - まちの掲示板
 - 朗読劇のお知らせ
 - 保健ガイド
 - お誕生おめでとう
 - イベント情報

今月の内容



10月1日・2日
2011日高ツーデイズエンデューロ



日高町門別地域包括ケア会議を開催 スキルアップとネットワークの構築を

9月12日、日高町門別地域包括支援センター主催による日高町門別地域包括ケア会議が門別ふれあいセンターで開催されました。

研修には町内から34名が参加し、スキルアップや従事者間のネットワークの構築を目的に、講師として招いた司法書士楠祥光事務所の楠祥光所長による「成年後見制度について」と題した講演にメモをとりながら真剣に耳を傾けました。

また、8月に設立された日高町消費者被害防止ネットワークについての説明も行われ、関係機関との連携について協力を呼びかけました。



全日高剣道スポーツ少年団選手権大会 日高町の剣士が活躍！各部門に入賞

9月4日、第21回全日高剣道スポーツ少年団選手権大会が、管内9少年団131名が参加して様似町スポーツセンターを会場に開催されました。

日高町から参加した選手の主な結果は次のとおりです。

[小学校1・2年生 男子の部]

優勝 和田都壱君(富川剣道スポーツ少年団)

第3位 青沼奏志君(厚賀剣道スポーツ少年団)

[中学校2年生 男子の部]

第3位 荒井壱磨君(富川剣道スポーツ少年団)

[中学校1年生 女子の部]

優勝 中田優香さん(富川剣道スポーツ少年団)



厚賀小学校で「NHK出前授業」を開催 テレビ放送の仕組みに興味津々

9月15日、厚賀小学校の4～6年生を対象に「NHK出前授業」が実施されました。

この日は、NHKのハイビジョン中継車が校舎横に駐車され、職員の方から中継用カメラや中継車を実際に見ながら説明を受け、どのように放送が作られるかを学習しました。

説明の後は、実際に中継車内での操作や、放送機器に触れて中継を体験しました。

カメラの重さや、モニターに映し出される映像の美しさに驚く場面もあり、初めて見るテレビ放送の仕組みに興味津々の様子でした。



日高町建設協会によるボランティア活動 町道の清掃活動に約50名が参加

9月15日、日高町建設協会(磯田憲生会長)による町道清掃のボランティア活動が行われました。

活動場所となった富川東の交差点付近から富浜漁港までの約3kmの町道には、35社46名の皆さんが集まり、スコップやほうきを使い、歩道の除草や土砂の撤去、ゴミの収集を行っていただきました。

同協会土木部会の原会長は「町のために何かしたいという気持ちで昨年に続き行うことにしました」と話していました。



町民参加型舞台「スタイルアイム」開催 町民18名が参加して練習を重ねる

9月30日、日高町文化協会日高支部の主催による町民参加型舞台「Style I'm(スタイルアイム)」が日高町民センターで開催されました。

この舞台には日高町民18名が参加し、5月から約50時間に及ぶ練習を積み重ねてきました。

当日は町内外から約260名の観客が会場を埋め、躍動感ある舞台に盛んに拍手を送っていました。

舞台の制作を行った劇団I'Mは、昨年3月にも門別地区で町民参加型ミュージカル「卑弥呼」を上演を行うなど、全国で舞台の上演を行っています。



日高高校で「薬物乱用防止教室」を開催 薬物の危険性について学ぶ！

9月22日、日高高校では「薬物乱用防止教室」が開催されました。

教室は門別警察署による飲酒や喫煙防止の呼びかけから始まり、「タバコは入門薬物＝ゲートウェイドラッグと言われている」と説明され、覚醒剤や大麻などの危険性が詳しく解説されました。

校舎前には薬物乱用防止の啓発車両が止められ、生徒らは車内に設置されたパネルやパンフレットを興味深く読んでいました。

また、この日は生徒らにより交通安全を呼びかける街頭啓発も実施されました。



第6回 日高町民 親睦ゴルフ大会



秋風の中、華麗にナイスショット！

10月2日、第6回日高町民親睦ゴルフ大会が開催され、町民57名が参加しました。

各部門の結果は次のとおりです。

〔一般の部〕

優勝 梅津尚幸
準優勝 横川 清

〔レディースの部〕

優勝 沢 優子
準優勝 森谷朋香

〔グランドシニアの部〕

優勝 船木敏男
準優勝 石原朝二

〔団体の部〕

優勝 門別・厚賀
チーム



オフロードバイク「日高ツーデイズエンデューロ」 全国からライダー集結！タイム競う

10月1日・2日の両日、日高高原荘周辺のコースを舞台に「日高ツーデイズエンデューロ」が日本モーターサイクル協会北海道エンデューロ部会主催により開催されました。

エンデューロは区間毎に設定されたタイムを目標に、林道などに設けられた約50kmの特設コースにより行われる競技で、今年は前日までの雨によりぬかるんだコースに苦戦する選手も多く見られました。

旭川市から参加した楠井成之さんは、「雨のレースで大変でしたが、自分なりに走れた。来年も絶対に参加します」と話していました。



日高自動車道「日高門別IC」開通に向けて 富川高校生ら37名が記念の植樹

10月4日、日高自動車道日高富川インターチェンジから日高門別インターチェンジまでの供用開始に向けて、記念植樹が行われました。

供用前の高速道路脇に整備された植樹スペースには、イタヤカエデやオニグルミなどの苗150本が準備され、富川高校の生徒・教員37名と室蘭開発建設部、日高町の職員により、丁寧に植えられました。

植樹に参加した富川高校2年生の福岡鉄也君は植樹を終えて、「元気に育って欲しい」と話していました。



日高町内で「ししゃも」の水揚げ始まる 10月30日に「ししゃも祭り」開催！

ししゃも漁の時期を迎え、町内の漁港では、盛んにししゃもの水揚げが行われています。

門別漁港では、水揚げされたばかりのししゃもの選別作業が忙しく行われていました。

ししゃも漁は、日高町が発祥と言われており、10月30日(日)には「第41回ししゃも祭り」も開催され、生ししゃものつかみ取り、ししゃもの重量あてクイズ、ししゃもの販売など、多数の催しが予定されています。



スポーツの更なる振興のため役立てて 磯田建設スポーツ振興杯の益金を寄付

10月3日、磯田建設㈱の磯田勇経営企画室長が町長を訪ね、先に行われた磯田建設スポーツ振興杯チャリティ野球大会の益金など114,170円を町へ寄附しました。

この大会は今年で3回目となり、地元チームの他、石狩や苫小牧のチームも参加して開催され、参加費全額のほか、球場に設置された募金箱に寄せられた全額が寄附されました。

この寄付金は教育振興(スポーツの振興)のために役立てられます。



右左府会(ゴルフ同好会)が発足35周年記念で 日高国保診療所に車いす・歩行器を寄贈

右左府会(ゴルフ同好会)は、このほど会発足35周年記念チャリティゴルフコンペを開催し、収益金で購入した車椅子2台、歩行器1台を日高国保診療所に寄贈しました。

10月3日には会長が診療所を訪問し、藤井陽一所長に目録を手渡しました。

「高齢の患者様が多いので早速有効に使わせて頂きます。」と所長からお礼の言葉が述べられました。

日高町立健康増進センター 「門別温泉とねっこの湯」 管理運営の民間委託会社の募集について

平成24年度から平成26年度までの3年間、門別温泉とねっこの湯の管理運営の一部を管理していただく管理委託会社を募集いたします。

1. 募集資格

日高町内に本社を構え、管理及び清掃業務並びに飲食業（調理師免許を有する。）に精通しており、資本金が1,000万円以上の株式会社で3年以上営業している法人。

2. 提出書類等

- ① 申請書
- ② 事業計画書
- ③ 収支計画書（平成24年度分）
- ④ 商業登記簿謄本
- ⑤ 納税証明書（平成22年度賦課分）
- ⑥ 納税証明書（平成22年度消費税及び地方消費税分）課税業者
- ⑦ 許認可等に関する証書の謄本（営業に関し法令等の規定に基づく許認可等を必要とする場合）
- ⑧ 収支決算書（平成20年度から平成22年度分）
- ⑨ 誓約書・調査承諾書
- ⑩ その他必要とするもの

3. 欠格条項

- ① 地方自治法施行令第167条の4第1項（破産者で復権を得ない者）及び第2項（不正行為等）の規定により、法人及び法人役員が入札への参加を排除されているもの。
- ② 職業上の行為について、司法機関から有罪を受けた法人及び法人役員。
- ③ 破産し、または業務整理課程にあって、裁判所により管理されている者及び債権者と和解協定に服するもの並びに業務を停止している法人及び法人役員。
- ④ 破産宣告、強制的業務閉鎖または裁判所の管理もしくは債権者との和解協定を求める命令等の手続きの対象となっている法人及び法人役員。

4. 委託期間

平成24年4月1日～平成27年3月31日

5. 審査基準日

平成23年11月1日

募集期間 平成23年11月10日（木）～平成23年11月30日（水）

【お問い合わせ先・提出先】 日高町役場住民課 社会・環境グループ 電話 01456-2-6182（直通）

造林地の保護のため、薬剤散布を行います

秋本番を迎え、日に日に紅く色づく季節を迎えました。

例年、日高町ではカラマツを中心とした林分の保育管理のために、木を食い荒らすエゾヤチネズミの殺そ剤（リン化亜鉛1%粒剤）をヘリコプターにて空中散布しています。

天候にもより多少の前後はありますが、本年も下記の日程で散布実施したいと考えています。

（土日を除く2日間程度）

民有林への散布は沙流川森林組合が主体となり実施しますので、詳しくは下記にお問合せください。

※殺そ剤・・・『三共リン化亜鉛10』農薬取締法による登録を受けたものです。
0.5cm程度の丸型エサタイプのもので、（液体や気体ではありません）
詳細はお問い合わせください。

【お問い合わせ先】 ▼ 民有林 沙流川森林組合（電話01457-2-2544）

散布期間 11月1～30日のうち2日間（予定）

民有林 約200ha

ヘリポート 平取町緑が丘公設グラウンド（門別地区）※民有林単独

平取町芽生スズラン公園（日高地区）※民有林単独



保健福祉だより

◎保健福祉課
TEL01456-2-6183
◎日高総合支所住民生活課
TEL01457-6-3173

問題：この日は何の日でしょうか？

- ① 4月18日
- ② 6月4日
- ③ 11月8日

ヒント：語呂あわせです

■答えは

- ① 418で「よいは」から「よい歯の日」
- ② 64で「むし」から「むし歯予防の日（歯の衛生週間）」
- ③ 118で「いいは」から「いい歯の日」です。今月は歯や口の健康にまつわる話を紹介します。

みんなの願い 歯を守りたい

あなたは1日何回歯を磨きますか。国の調査では、日本人の96.2%が毎日歯を磨いて、1日に磨く回数も2回以上という人が増えているそうです。また、最近のスーパーや薬局では歯や口のための商品が増えていて、歯や口の健康に感じますか。多くの人が歯を守ろうと頑張っているのですが、残念ながら、むし歯はなくなり、高齢になるにつれて自分の歯を失う人が多いのが現実です。

人間の歯は、小学生のころに1回だけ生えかわって「永久歯」になると、もう生えてきません。サメなどの魚類は仕組みが違うので何回でも生えてくるそうです。少し、うらやましく感じています。



歯の大事な役割

歯は、人間が生きていく上でとても大きな役割をはたしています。「食べること」と「コミュニケーションをとること」です。

「食べる」で言えば、口や歯は消化器のひとつです。そして、他の消化器である胃や腸との大きな違いは、自分の意思で動かせることです。そのためか、自分の歯が少ない人では、必要な栄養が摂れていない傾向がある、自分の歯が多く残っている人では、長生きしているという調査結果もあります。

「コミュニケーション」では、話すこと、特に発音には歯や歯並びが影響します。また、表情を作ったりすることに歯は重要です。

唾液のことも忘れずに

口の健康を考えると、見落としがちなのが唾液です。実は、唾液はたくさんチカラを持っているのです。

問題：唾液の主な役割

- ① 消化を助ける（飲み込む、消化液）
- ② 口の中を滑らかにする（潤滑）
- ③ 味を感じる（溶解）
- ④ 口の中をきれいにする（洗浄）
- ⑤ 溶けた歯を修復する（再石灰化）
- ⑥ 歯や体を守る（中和する、抗菌）

つまり、唾液の量が十分でないと、口だけでなく、身体全体への悪影響につながるのです。緊張して口がカラカラになったことはありませんか。ストレスは唾液の量にも影響を与えるのです。あるいは、薬の影響や、年をとってきても、口が渴いたと感じたことはないですか。健康を保つには、唾液を十分出すことです。方法は「噛むこと」です。よく噛むことは簡単そうで、なかなか続きません。食事の時は「一口30回」を合言葉にしてみましょう。体重を気にしている方にはダイエット効果も期待できます。

むし歯と歯周病の正体は

むし歯や歯周病の本当の怖さを知っていますか。

○X問題です

- ① むし歯や歯周病は感染症（うつる病気）である
- ② むし歯や歯周病は生活習慣病である
- ③ むし歯や歯周病が原因で死ぬことがある

答えは全部○です。

① むし歯も歯周病も口の中の細菌が原因です。生まれたばかりの赤ちゃんの口にはその菌はいませんが、大人の口にはいる菌が、口移しや食器などからうつると考えられています。

② 原因は細菌ですが、その細菌が活躍して病気を起こすにはいくつかの条件が必要です。それが、食べ物や食べ方、歯磨きの習慣や上手さ、生活リズム、あるいは喫煙などの様々な生活習慣が大きくかかわっているのです。

③ むし歯や歯周病が直接死因になるわけではありませんが、細菌が口の中にたくさんあるので、その菌が肺や血管に入って死に至ることもあるのです。

敵を倒すには 武器と味方

敵の正体が分かれば、戦い方もわかるはず。口の中の細菌をやっつけるためには、まずは、毎日のお手入れが肝心です。そして、生活習慣の見直しです。それから、なくてはならないのは口の助けです。相手はかなりの強敵なので、専門家の力も必要です。歯科医院を味方につけましょう。また、町でも歯科健診を行っていますので、健診の案内の欄も見てください。

平成23年度

インフルエンザワクチン接種費用助成します

- 対象** インフルエンザワクチンを接種した以下に該当する方
- A 就学前のお子さん
 - B 65歳以上の方及び60歳以上65歳未満の方で心臓・じん臓・呼吸器等に関する身体障害者手帳（1級）をお持ちの方
 - C A・B以外の方で非課税世帯と生活保護世帯の方

- 助成額**
- 対象A 1回目3,000円上限、2回目1,500円上限
 - 対象B 1回目3,000円上限
 - 対象C 13歳未満の方は対象Aと同じ
13歳以上の方は対象Bと同じ

助成方法

【町内の医療機関の場合】

門別国保病院、日高国保診療所、鎌田病院、勤医協厚賀診療所、富川駅前クリニック

対象A・B・・・特に手続きはありません。

対象C・・・非課税世帯と生活保護世帯の方は、事前に申請すると一旦支払わずに済みます。印鑑を持って役場・各支所で手続きしてください。

一旦支払った場合は、接種費用領収書と接種済証、印鑑、通帳を持って役場・各支所で手続きしてください。

名称	受付			予約	備考
	曜日	時間（午前）	時間（午後）		
門別国保病院	月～金	8:30～11:30	13:00～16:00	不要	11月からの接種
日高国保診療所	月・火・木・金	8:30～11:00	13:00～15:00	不要	11月からの接種
	水	8:30～11:00	—		
鎌田病院	月～金	9:00～12:00	13:30～16:30	要 (電話不可)	
	土	9:00～11:45	—		
勤医協厚賀診療所	水	9:30～12:00	13:45～15:30	要 (電話可)	
			第1・3・5のみ 16:30～19:00		
	木	9:30～12:00	—		
富川駅前クリニック	月・火・金	8:30～12:00	13:30～17:00	不要	
	水・土	8:30～12:00	—		
	木	8:30～12:00	13:30～18:00		

【町外の医療機関の場合】

一旦支払った後の申請になります。

接種費用領収書と接種済証、印鑑、通帳を持って役場・各支所で手続きして下さい。

お問い合わせ 保健福祉課 健康づくりグループ 電話01456-2-6183
住民生活課 健康・介護・保険グループ 電話01457-6-3173

(日高地区・門別地区)

胃・肺・大腸・前立腺がん検診・特定健診のお知らせ

1 日 程

【日高地区】11月18日(金)

こもればいホール

※使えない場合は老人福祉センターへ変更します

【門別地区】12月10日(土)・11日(日)

門別公民館

12月12日(月)・13日(火)

富川公会堂

12月14日(水)

厚賀会館

(受付時間) 6:30～9:30 ※ 待ち時間短縮のため時間を区切って受付します。

検診名	負担金	対象者
胃がん検診 肺がん検診(X線) (喀痰) 大腸がん検診	1,600円 500円 900円 800円	40歳以上の方 *農協組合員で厚生連のドックを受けた方や医療機関で個別健診を受けるなど、すでに今回と同じ検査を受けている場合は、この検診の対象から除きます。
前立腺がん検診	2,000円	50歳以上の男性
特定健診 (40～74歳) (75歳以上)	1,300円 520円	①平成24年3月31日までに40～74歳になる国民健康保険加入者 ②75歳以上の方 ③生活保護世帯の方 *社会保険加入の被扶養者で今回の健診を希望する方は、全国健康保険協会から発行される受診券が必要ですので、お問い合わせください。 *農協組合員で厚生連のドックを受けた方や医療機関で個別健診を受けた方など、すでに特定健診を受けた方は、対象から除きます。
肝炎ウイルス検診 (B型+C型) (C型のみ) (B型のみ)	700円 600円 100円	①昭和46年生まれの方 ②昭和12～昭和45年生まれで、過去に肝炎ウイルス検査を受けていない方
骨粗しょう症検診 (対象者) (対象外)	600円 2,000円	昭和16年・21年・26年・31年・36年・41年・46年生まれの女性 *上記以外の方は対象外となりますが、受診は可能です。ただし、対象外の場合は、生活保護・非課税世帯であっても負担金を徴収します。
エキノコックス症検診	300円	小学3年生以上で、前回の検診から5年以上経過している方
成人歯科健診	無料	昭和16年・26年・36年・46年生まれの方、希望する方

*ただし、生活保護世帯の方、住民税非課税世帯の方、40歳(昭和46年生まれ)の方は無料です。

生活保護・非課税世帯の方は、課税状況を調査するため同意書の提出が必要です。

印鑑を持参のうえ、本庁保健福祉課、総合支所住民生活課、厚賀出張所、水・くらしサービスセンターへお越しください。

2 申し込み・問い合わせ

【日高地区】住民生活課 保健・介護グループ 電話 01457-6-3173
申込締切は、11月8日(火)です。

【門別地区】保健福祉課 健康づくりグループ 電話 01456-2-6183
申込締切は、11月18日(金)です。

乳がん・子宮がん検診のお知らせ

1 対象者

乳がん検診 → 40歳以上の女性で昨年度受診していない方

子宮がん検診 → 20歳以上の女性で昨年度受診していない方

* 定員に余裕がある場合は、対象にならない方の申し込みを受け付けますが、検診料金は全額自己負担となります。金額については保健福祉課へお問い合わせください。

2 日程・場所

12月15日（木） 札幌がん検診センター

（無料送迎バスが出ます）

（当日の予定） 10:00頃 日高町役場出発
 12:00頃 検診センター到着
 昼食（各自で用意または弁当斡旋）
 13:00頃 検診開始
 15:00頃 検診終了
 17:00頃 日高町役場到着予定
 ※申し込み状況により、変更あります。

3 自己負担金および検査内容

乳がん検診（定員20名） *平成23年12月31日を 年齢基準日とします。	（50歳未満） 2,000円	乳房のエックス線撮影をしてから、医師がしこり等の有無を調べます。50歳未満は2方向、50歳以上は1方向のエックス線撮影をします。
	（50歳以上） 1,700円	
子宮がん検診（定員20名）	1,600円	子宮頸部の細胞をとって調べます。
体部がん検診	700円	子宮体部の細胞をとって調べます。（該当者のみ）
婦人科超音波検査	1,000円	膣の中から超音波の機械を当てる検査です。（希望者のみ）

*ただし、生活保護世帯の方、住民税非課税世帯の方、40歳（昭和46年生まれ）の方は無料です。
 生活保護世帯の方、非課税世帯の方は、課税状況を調査しますので同意書の提出が必要です。
 印鑑を持参のうえ、本庁保健福祉課、総合支所住民生活課、厚賀出張所、水・くらしサービスセンターへお越しください。

※女性特有のがん検診推進事業によって、次の年齢の方は「検診手帳」と「がん検診無料クーポン券」が配布され、今年度の子宮がん検診あるいは乳がん検診を無料で受けることができます。（子宮体部がん検診や婦人科超音波検査を実施した場合は、自己負担がかかります。）

子宮がん検診
無料クーポン対象者

20歳（平成2年4月2日～平成3年4月1日生まれ）の女性
 25歳（昭和60年4月2日～昭和61年4月1日生まれ）の女性
 30歳（昭和55年4月2日～昭和56年4月1日生まれ）の女性
 35歳（昭和50年4月2日～昭和51年4月1日生まれ）の女性
 40歳（昭和45年4月2日～昭和46年4月1日生まれ）の女性

乳がん検診
無料クーポン対象者

40歳（昭和45年4月2日～昭和46年4月1日生まれ）の女性
 45歳（昭和40年4月2日～昭和41年4月1日生まれ）の女性
 50歳（昭和35年4月2日～昭和36年4月1日生まれ）の女性
 55歳（昭和30年4月2日～昭和31年4月1日生まれ）の女性
 60歳（昭和25年4月2日～昭和26年4月1日生まれ）の女性

※「無料クーポン券」の有効期限は平成24年3月31日までです。この機会にぜひご利用ください。

4 申し込み・問い合わせ

本庁保健福祉課健康づくりグループ 電話 01456-2-6183

申込期間は、～11月25日（金）です。

ただし、定員になり次第締め切ります。

シリーズ「ちょっと気になる」

② 統合失調症

について

統合失調症ってなに？

統合失調症とは、2002年までは精神分裂病と呼ばれ、原因が分からず不治の病だと考えられていました。しかし、近年では思考や感情などの精神機能のネットワークが上手く働かなくなる脳の機能障害であることが分かり、薬やリハビリで良くなることになってきました。また、10代から40代くらいまでの比較的若い世代に発症しやすく、日本では約100人に1人の割合でかかるとも言われています。

どのような症状がでるの？

代表的な症状は、実在しない人の声が聞こえたり、現実にはないものが見えるなどの「幻覚」と、周りで自分の悪口を言われていると思う被害妄想などの「妄想」があります。他にも頭が混乱して思考が上手く働かない思考障害や、ささいなことに怒りだす興奮症状等があります。これらの症状は陽性症状と呼ばれる、意欲の低下や引きこもりなどの、エネルギーが無

くなってしまう状態になる陰性症状もあります。

「何かおかしいな」と感じたら

統合失調症には、患者本人が「病気になったことになかなか気づかない」という特徴があります。そのため、妄想や幻聴を訴え、急に変わったようになってしまいうまで、病気だと認識されない場合も少なくありません。家族や友人に何らかの症状が頻繁に起こり、それが続くようであれば専門の病院へ行きましょう。しかし、先ほども言ったとおり、本人は病気だと気づいていないため連れて行くことが困難なことが多くあります。この場合、無理矢理や、だまして連れて行ったりすると家族や病院へ不信感を持ってしまい、その後の治療が上手くいかないことがあります。大切なことは家族が過剰な期待や励ましをせず、病気を理解して本人が感じている生きづらさを軽減させてあげることがです。困ったことや気になることがあれば、静内保健所へ相談ください。月に1回精神科医による「こころの相談」を行っています。（相談無料・要予約）希望の方は静内保健所健康推進課（0146）4210251まで連絡ください。

門別地区 男の料理教室～基本から学ぼう～

男性の方におすすめの料理教室を開催します。お米の炊き方や、おいしいだしのとり方など、町の保健推進員さんと一緒に楽しく料理づくりの基本を体験してみませんか？料理経験のない男性や、これから生活する上で調理が必要になってくる男性、奥様のために…などなど自力で作った料理を皆さんと一緒に味わってみましょう。参加をお待ちしております。

- 1. 日 時 平成23年11月15日（火）18:00～20:00
- 2. 会 場 門別公民館
- 3. 対 象 者 年齢問わず男性
- 4. 参加費用 1人500円（材料費）
- 5. 参加人数 定員20名
- 6. 内 容 ご飯、みそ汁、魚焼き、和え物、酢の物
- 7. 持 ち 物 エプロン、三角巾

【申込・お問い合わせ先】日高町役場 保健福祉課 健康づくりグループ（電話01456-2-6183）

※申込期間は平成23年10月31日（月）～平成23年11月11日（金）です。
ただし、定員になり次第締め切ります。



去年は天ぷらに挑戦しました。



丁寧な包丁さばきです。

「住宅用火災警報器」の設置はお済みですか？

すでに、新聞・テレビなどでお知らせされていますが、
消防法が改正され、各市町村の火災予防条例によって、
平成23年6月1日から、**すべての住宅**に
設置が義務付けられました。

煙式



熱式



～なぜ義務化になったの？～

住宅火災で亡くなった人のうち、7割の人が「逃げ遅れ」が原因で命を落としています。また、「逃げ遅れ」が多い理由として、火災が夜間就寝中に発生している例が多いことも原因となっています。

こういった犠牲者の何割かは、火災警報器によって、早めに火災の発生を知り助かった可能性があったのです。なかでも高齢者は、火災で亡くなった方のおよそ6割を占めているのが現状です。

～どこに設置するの？～

取り付ける場所は、「寝室」と寝室が2階などの場合は「階段」にも設置が必要です。(煙感知器)

取り付ける数は、家の階数、部屋数で異なります。

また、義務ではありませんが、安心のために「台所」への設置もおすすめします。(熱感知器)

※感知器は日本消防検定協会マーク付きのものをお選び下さい。



NSマーク



悪質な訪問販売や点検にご注意下さい！

住宅用火災警報器や消火器を対象とした、悪質な訪問販売や点検が急増しています。被害に遭わないよう次の点にご注意願います。

- ① 既存住宅の住宅用火災警報器の設置義務化は、条例で定める日から適用となります。(罰則はありません。)
- ② 住宅用火災警報器は、町内の取扱い販売店もしくはホームセンター等で容易に購入できます。なお、消防署や日高町役場では販売していません。
- ③ 住宅用火災警報器は、個人でも容易に取り付けが可能であるが、設置を業者に依頼する場合は、事前に見積を取るなど納得の上で設置を依頼して下さい。
- ④ 火災警報器の訪問販売は、「特定商取引に関する法律」に基づくクーリング・オフ制度の対象であり、一定期間は契約の解除が認められています。

☆☆☆「怪しい」と感じたら、その場で断ること！絶対に即決・契約をしないこと！☆☆☆



設置に関するご相談は・・・

消防署予防課予防係 (電話 01456-2-1521)

日高支署予防係 (電話 01457-6-2244)

※日高町ホームページにも掲載しています。

放課後子ども教室「アスク」 木工

9月のアスクでは木工に挑戦しました。

富川地区では14日（水）～16日（金）に、門別地区では29日（木）に開催し、4日間で約70名の子ども達が参加しました。

教室では、新ひだか町から「木工房よしの」の吉野健さんを講師に招き、木の切り方や組み合わせ方など『木』という素材の素晴らしさと『木工』の楽しさをレクチャーしてもらいました。

子ども達は、沢山の木を使って車や壁掛け、小物入れなど、思い思いの作品を夢中で作成していました。終了後には、「時間があればまだまだ作りたい。」という声もありました。

10月アスクでは、科学実験、凧づくり、かぼちゃでランタンづくりを開催しています。



藤谷奈穂美さん学校訪問演奏会

9月7日（水）厚賀中学校、9月8日（木）厚賀小学校（厚賀小・里平小学校合同開催）にて当町出身プロピアニスト藤谷奈穂美さん（イタリア在住）による学校訪問演奏会が行われました。

演奏会では、リストの「ラ・カンパネッラ」や各校からのリクエスト曲などが演奏され、合唱曲のピアノ伴奏までしていただきました。途中で特別に用意していただいたサプライズ曲もそれぞれ演奏していただき、普段なかなか聴くことのできないプロの演奏とその姿に、児童・生徒たちは、真剣な姿勢で聞き入っていました。

藤谷さんより、「何か質問がありますか？」と投げかけられると、“音”や“演奏”に関する質問のほか、“イタリア”などに関する音楽以外の質問を問いかける児童・生徒の姿が見られ、その都度、真剣に答えている、藤谷さんのトークも面白さがありました。

プロのピアノ演奏家が、普段学校にあるピアノを弾き、体育館に響くその音楽に感動し握手を求める姿も見られました。



門別図書館郷土資料館からのお知らせ

門別図書館郷土資料館から 主催事業のお知らせ

《お問い合わせ》
門別図書館郷土資料館
電話
01456-2-3746

●図書館ミニギャラリー 「千代明（せんだいあきら）立体作品展」 PART 4

【開館時間・休館日は、イベント情報欄をご覧ください。】

道展会員で町内在住の千代明さんの作品を毎月入れ替えて展示しています。


展示日程 11月6日（日）～11月27日（日）

第38回町民スポーツの集い スポーツフェスティバル



静かに読書の秋
おいしい味覚の秋
秋はやっぱり「スポーツの秋」




 自治区職域対抗ソフトボール
優勝チーム：富川南西

日高町教育委員会主催の『第38回町民スポーツの集い・スポーツフェスティバル』が9月14日(水)～10月10日(月祝)まで町内の各施設で開催されました。

初日の『自治区・職域対抗ソフトボール』を皮切りに、各協会ごとに大会が開催され、パークゴルフ、野球、硬式テニス、バドミントン、ソフトバレー、バレーボール、ソフトテニス、卓球、テニポン、バスケットボール、ミニバレーなどの競技17種目が行われました。

自治区・職域対抗の3種目(ソフトボール・パークゴルフ・ミニバレーボール)には各地域・職場からチームが出場し各



 オープン野球
優勝チーム：おちゃっぴ〜ず

種目とも熱戦が繰り広げられました。

最終日の10月10日(月祝)『体育の日』には町民マラソン大会と日高町スポーツ少年団員全町交流会が行われ、マラソン大会では秋空の下、選手たちは元気に駆け抜けていました。少年団員交流会では、全団員によるスポーツテストの後はドッジボールや綱引きを行い交流を楽しんでいました。

スポーツフェスティバル期間中は、子どもからお年寄りまで多くの町民が参加し、深まり行くスポーツの秋を満喫していました。



これからの日高山脈ネイチャーセミナー 2011

岩石を顕微鏡で見ると・・・？

岩石地質講座 上級（第2回）**岩石薄片の作成** -顕微鏡で見る岩石-

岩石を顕微鏡下で観察できる試料「薄片」を作成します。石を顕微鏡で見るとどのように見えるのか、石の厚さのよって顕微鏡で見ることができる画がどう変化するのかなど、観察してみましょう。薄片が完成後、顕微鏡で写真を撮影して印刷します。

日 時：11月27日（日） 10：00～15：00
場 所：10時までに日高山脈館に集合
対 象：高校生以上
定 員：15名
締切り：11月18日（金）15時まで
持ち物：汚れてもいい服装、筆記用具等

※本来の薄片を作成する工程には危険な作業も含まれますので、今回は比較的安全な最終工程を体験します。



日高山脈ネイチャーセミナー 2011を開催しました

「動物観察会」・「岩石の見分け方」・「植物観察会」

8月21日に「自然科学講座・動物編」、9月11日に「岩石地質講座・初級（第2回）」、9月17日に「自然科学講座・植物編」を開催しました。

「動物編」は、新聞でおなじみの村井雅之氏が、動物などを記録することの重要性、記録や観察方法を講話し、その後野外へ出かけて主に昆虫の観察と記録を行ないました。専門家のわかりやすい説明で、記録の方法や意義、観察の方法が確実に伝わり、日高の昆虫についても学ぶことができました。

「岩石地質講座・初級（第2回）」は、岩石の見分け方について、岩石標本を用いた実習と講話で学んだ後に、山脈館やその周辺の岩石の観察を行ないました。日高の岩石は、標準的な岩石標本とは異なったものもあり、日高の地質の特異さについても学習することができました。

「植物編」は、専門家の高橋誼氏が、植物の記録方法と記録の重要性について講話をし、その後さんごの沢で植物の観察と記録を行ないました。雨が降る天気では観察時間は短くなりましたが、観察シートはすぐに記録で埋められるほどの充実した内容でした。

いずれのセミナーも、記録の方法とその重要性や自然観察の方法について学習することが主要なテーマでしたが、参加者からは好評をいただきました。今後も興味のあるネイチャーセミナーがありましたら、ぜひお早めにお申し込み下さい。



8月21日



9月11日



9月17日



国民年金保険料納付をした場合、社会保険料控除の対象となり、確定申告などにより所得税等の税金が安くなる場合があります。

支払った全額が所得控除の対象

国民年金保険料は、納付した全額が所得税・市町村民税等の社会保険料控除の対象となります。

社会保険料控除とは、自分自身の社会保険料(国民年金、国民健康保険、健康保険、厚生年金保険など)を納付したとき、または、配偶者やその他の親族の負担すべき社会保険料を納付したときに受けられる所得控除のことをいいます。

申告できる金額は、年間に納付した社会保険料の金額(給与から天引きされた金額も該当します)です。

なお、年末調整の申告においては、給与から天引きされた社会保険料(健康保険、厚生年金保険など)は、事業所で一括して計算しますので、ご自身が申告書に記入する必要はありません。事業所が把握することができない、ご自身が納付した社会保険料(国民年金、国民健康保険等)を申告書に記載してください。

年末調整や確定申告の手続きで国民年金保険料を社会保険料控除として申告する場合は、今年1年間(1月1日から12月31日まで)に納付(納付見込みを含む)した国民年金保険料を証明する書類の添付等が必要です。

平成17年3月に所得税法等の改正が行われたことにより、国民年金保険料について社会保険料控除の適用を受ける場合には、納めたことを証明する書類(控除証明書や領収証)の添付等が義務付けられました。

なお、年末調整・確定申告の所得税の申告を行わなくても市区町村民税の申告を行う場合には、市区町村民税の申告の際に、この控除証明書が必要となる場合があります。

社会保険料控除証明書を毎年11月初旬に送付

このため、生命保険会社等が発行する控除証明書と同様に、1年間に納付した国民年金保険料の額を証明する「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」(ハガキ)が、日本年金機構から毎年11月初旬に送付されます。大切に保管しておいてください。

証明内容は本年1月から10月1日までに納付された国民年金保険料額と、年内に納付が見込まれる場合の納付見込額です。

納付忘れなどがある場合も、年内に納付すれば、今年分の控除として申告することができます。万一、控除証明書を失くしてしまった方は再発行することができます。

年の途中から国民年金に加入した場合など、10月2日以降に今年初めて保険料を納付する方については、翌年2月初旬に同様の証明書が送付されますので、平成23年中に国民年金の保険料を納付した方全員にこの証明書が送付されます。

扶養家族分も納付した方は

また、国民年金保険料は、被保険者本人だけではなく、その世帯の世帯主及び配偶者も連帯して納付する義務があります。ご家族の国民年金保険料を納付した場合は、その納付額の全額が納付した方の所得税等の控除対象となりますので、このような場合は、年末調整等の手続きの際にご自身の社会保険料の額と合算して申告してください。この場合は、ご家族分の証明書も申告する方の申告書に添付等する必要があります。

過去に滞納などがある方も控除を受けられます

社会保険料控除の対象は、今年中に支払った保険料のため、今から年末までに支払う保険料も控除の対象になります。

また、過去に滞納や免除期間がある方も、年末までに保険料を支払えば所得控除を受けることが可能です。

お問い合わせは、日本年金機構から送付される「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」に記載されているお問い合わせ先まで。

控除証明書が届かないときは

平成23年中に国民年金保険料を納付しているのに控除証明書が届かない方は、日本年金機構にご確認ください。(日本年金機構ホームページ <http://www.nenkin.go.jp/>)

控除証明書専用ダイヤル: 0570-070-117 (IP電話等の方は: 03-6700-1130)

<お問い合わせ先>

苫小牧年金事務所

電話 0144-36-6135



ストップ・ザ・交通事故死！
 —めざせ 安全で安心な 北海道—

日高町の交通事故件数

○発生件数	15件
○死者数	1人
○傷者数	17人

2011年9月30日現在

「 町民一人ひとりが交通マナーを守り
 交通事故のない社会を目指しましょう。 」

★ **峠越えする場合はスピードダウン**

日勝峠はこれからの時期、早朝や夜間には気温が下がり、雨などで濡れている路面が凍結してアイスバーンになっている場合がありますので、濡れた路面での急ブレーキや急ハンドル、急加速は禁物です。冬タイヤ、冬ワイパーへの交換など、冬の備えは早めに終わらせましょう。

★ **冬の全国交通安全運動**

- ・実施期間 11月16日（水）～11月25日（金）
- ・重点項目
 - 高齢者の交通事故防止
 - 夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗車中の交通事故防止
 - 凍結路面等のスリップ事故の防止
 - 飲酒運転の根絶



8月27日
 厚賀町児童らが行った交通安全運動

★ **高齢者被害の事故を防ごう！**

～「自分は大丈夫」と思っていないですか？～

歩いて出かける方へ

- ・青信号でも、左右を確認してから渡りましょう。
- ・いつもの通り慣れた道路でも油断せず、車に注意しましょう。
- ・夜は、明るい色の服を着て、反射材を身につけましょう。

自転車に乗る方へ

- ・歩道では、歩行者優先で車道寄りを徐行しましょう。
- ・見通しの悪い交差点では、止まって左右を確認しましょう。
- ・夜は、必ずライトを点灯しましょう。

車を運転される方へ

- ・運転動作が遅れることがありますので、車間距離を十分にとり、スピードダウン運転をしましょう。
- ・視力が低下してきますので、夕暮れ時間帯や夜間、雨、霧等の天候の悪い時は、出来れば運転を控えましょう。



8月29日
 厚賀町事故防止厚賀町住民大会



9月21日 日高町建設協会による街頭啓発（198名参加）

◎ **日常の生活の中で交通安全を考え実践しましょう。**

**毎月15日は道民交通安全の日
 交通事故抑止7大セーフティーキャンペーン**

1. 高齢者事故防止
2. シートベルト全席着用
3. 自動車走行・交差点通行マナーアップ
4. スピードダウン
5. デイ・ライト実践
6. 飲酒運転根絶
7. 居眠り運転防止

◇ **デイ・ライトで安全運転**
 昼間のライト点灯に協力を！

〈昼間点灯効果〉

- ◎自らの安全意識が高まる
- ◎遠くからでも確認されやすい
- ◎ドアミラー等を等して確認されやすい
- ◎雨や曇りの日は特に目立つ

**人権擁護委員の
委嘱について**

平成23年10月1日付で法務大臣より、武田宣昭さん（字厚賀町）が人権擁護委員として再委嘱されました。

人権擁護委員は、法務大臣が委嘱した民間の人たちです。

この制度は、様々な分野の人たちが、地域の中で人権思想を広め、住民の皆さんの人権が侵害されないように配慮し、人権を擁護していくことが望ましいという考えから設けられたものであり、諸外国にも例をみないものです。

現在、全国で約1万4000名の委員が全国の各市区町村に配置され、住民の皆さんが人権について関心を持ってもらえるような啓発活動を行ったり、法務局の人権相談所や住民の皆さんからの人権相談を受けるなど、積極的な活動を行っています。

相談は無料で、秘密は守られます。

▼お問い合わせ先

札幌法務局日高支局
014614210415

献血のご案内

北海道赤十字血液センターからのお知らせです。

移動献血車による日高町内の献血事業を次の日程で実施いたしますので、献血にご協力ください。

▽11月10日(木)

① 午前9時00分～10時30分
株笹田組前

② 午前10時50分～11時30分
厚賀漁協前

③ 午後12時50分～1時50分
門別国保病院前

④ 午後2時00分～4時00分
日高町役場本庁舎前

▽11月29日(火)

① 午前10時00分～11時00分
日高西部消防組合前

② 午前11時15分～12時00分
門別警察署前

③ 午後1時30分～4時00分
JA富川前

▼お問い合わせ先

保健福祉課
福祉・子育て支援グループ
014561216183

※平成23年度における献血事業は、12月にも予定しています。

**苫小牧税務署からの
お知らせ**

・個別相談日について

税務署では、相談内容が申告又は納税に直結しており、複雑で事実関係等を確認する必要がある個別相談について、事前に電話にて相談日時をご予約していただく「事前予約」をお願いしております。

このうち、相続税・贈与税・譲渡所得などに係る、個別相談については、あらかじめ「相談日」を設けて事前予約を受け付けておりますので、電話等にて「相談日」をご確認のうえ、事前予約をしていただきますようご理解とご協力をお願いいたします。

なお、一般的なご相談については、「電話相談センター」をご利用ください。

いずれのご相談についても苫小牧税務署へご連絡ください。

▼お問い合わせ先

苫小牧税務署
014413213165

**電気メーターの有効期限
は切れていませんか？**

貸しビルやアパートなどに設置している電気計器（子メーター）は計量法で定める検定の有効期間内のものでなければ使用できません。

使用できる期限は、計器類に添付している「検定ラベル」や「検定票」に表示してありますのでご確認ください。

▼お問い合わせ先

・北海道経済産業局
資源エネルギー環境部
電気・ガス事業室
011170918353

又は

・日本電気検定所北海道支社
011166812437

**日高地区交通災害共済へ
加入しましょう**

本格的な観光・行楽シーズンを迎え、居眠り運転に起因する事故が多く発生する傾向があるためその防止に向けて、北海道においても啓発活動を実施する予定としています。

〔居眠り運転の予防〕

- ・2時間おきに休憩を！
- ・15分程度の短時間仮眠を！

日高町では、日高地区交通災害共済の加入促進を図っております。

ます。

日高地区交通災害共済に加入しましょう

Ⅱ年額500円で、3万円から80万円の見舞金Ⅱ（1日以上の上院日数より支給されます。）

●共済の目的

日高管内の住民が、交通事故により災害を受けた場合、これを救済し、住民の生活の安定と福祉の増進に寄与することを目的としています。

●加入できる人

日高管内の住民登録（外国人登録を含む）をしている方はどなたでも加入できます。

1人年額500円です。（途中加入する場合も同じ）

●共済期間

平成23年4月1日～平成24年3月31日

●加入奨励金

各自治会等が取りまとめた、団体加入に対して加入奨励金（1人×50円）が交付されます。

●加入方法

加入申込書に住所・氏名等を記入し、役場住民課（014561216182）、総合支所施設農林課（014571612084）、水くらしサービスセンター（014561210255）、厚賀出張所（014561512111）へ申し込みください。

「精一杯生きること」を教えてくれる加純さんの詩を通して、朗読劇という形で皆様に生きることの意味を問いかけます。

朗読劇という形で

詩・絵 曲豆島加純

絵 マイケル・グレイニエツ

文 ニヤマ峰子



朗読劇「いのちのいろえんぴつ」

この朗読劇は、2003年に脳腫瘍によって、わずか11歳で亡くなった豊島加純さんが、先生からもらった12色のいろえんぴつで描いた絵と詩を綴ったものを、朗読用に構成したものです。それは、絵本というよりは、絵と詩で綴られた記録史という方が正しいかもしれません。7歳の時に先生に褒められた詩。そして発病後、次第にマヒが現れてからの詩。右手が使えなくて、左手で書いた詩。加純さんの病気が進行し、マヒが強くなっているのが、文字の様子で痛々しいほど伝わってきます。それでも、憂鬱な気分にならないのは、加純さんの素直で純粋に生きようと頑張っている詩のおかげ。彼女の詩は、病気のつらさを綴るのではなく、明日に希望を持ち、生きることがあきらめない少女の素朴な感情があふれています。純粋で、優しく、そして強く生きることを願いながら、一人の少女が生きた証。

出演／朗読塾・チーム一番星

2006年、北海道内の僧侶と坊守の有志で結成。朗読に照明と映像と歌を織り交ぜ、「いのち」をテーマにした作品を作り続けている。寺院での行事、保育士の研修会、また各地の小・中・高校や、その保護者会などで公演。

とき

平成23年11月26日(土)
開場:午後6時 開演:午後6時30分

ところ

日高町立門別総合町民センター
日高町富川東6丁目3番1号
TEL01456-2-2451

入場無料／整理券必要

〈整理券取扱所〉日高町役場(住民課)/水・くらしサービスセンター/
厚賀出張所/日高町教育委員会/日高総合支所/フレンド

- ◆主催:日高町 日高人権擁護委員協議会
- ◆共催:日高町PTA連合会
- ◆後援:日高町教育委員会 日高町社会福祉協議会
- ◆お問い合わせ/オアシス in 日高 事務局 上田(090)8425-6286

来場者には
素敵なプレゼントを
用意してあります



朗読劇「いのちのいろえんぴつ」を鑑賞して アンケートより

命の大切さが伝わった。ものすごく感動した。涙が止まらなかった。友達・家族・身近な人たちを心から大切にしたいと思った。「ありがとう」の言葉を口にすることがとても大切なことだと思った。みんな大好き!! (札幌市 高校2年女子)

泣いた。感動した。命の尊さ、大切さを改めてわかったような気がしました。今日ほど命のことを考えた日はありません。本当にありがとうございました。(札幌市 高校3年男子)

ふるさと日高応援寄附金 (ふるさと納税)

- ▽ 田中伸和様(東京都足立区) 5千円
- ▽ 吉田耕一様(東京都墨田区) 1万円
- ▽ 仲山隆一様(熊本県) 5千円
- ▽ 匿名(7名)の方から 5万円

それぞれ、いただいた寄附の事業区分は次のとおりです。

- ▼福祉・少子化対策に関する事業 2万5千円
- ▼自然環境保全に関する事業 2万円
- ▼産業振興及び地域振興に関する事業 2万円
- ▼ホッカイドウ競馬の応援に関する事業 5千円

これまでの累計(9月末日現在)
365件 39,130,800円

わくわく館 11月の予定

	月	火	水	木	金	土
午前 午後		1 開放 開放	2 ローズ ミルク	3 文化の日 休館日	4 きりんさん 開放	5 開放 開放
午前 午後	7 開放 開放	8 開放 開放	9 ミッキー&COW ティガー	10 開放 トーマスの会	11 うさぎさん 開放	12 開放 開放
午前 午後	14 開放 開放	15 開放 開放	16 オレンジ パンピ	17 開放 開放	18 大きいありさん 開放	19 開放 開放
午前 午後	21 開放 開放	22 開放 開放	23 勤労感謝の日 休館日	24 子育て講座 開放	25 ひよこさん 小さいありさん	26 開放 開放
午前 午後	28 開放 開放	29 開放 開放	30 ローズ オレンジ&ティガー			

- ・開放の11時頃から読み聞かせ、手遊び、体操などを行っています。
- ・毎週水曜日はサークル開放日です。
- ・金曜日の年齢別カリキュラムは、その年齢に合った遊びをしますが専有ではありませんので、気軽にご利用下さい。
「小さいありさん：寝てる子」「大きいありさん：ハイハイ」
「ひよこさん：よちよち歩き」「うさぎさん：走れる子」
「きりんさん：誕生日がH21.3月以前の子」
- ・今月は8日(火)、22日(火)が身体測定の日です。

◎今月の子育て講座は、「ベビーマッサージ」です。
講師は、森田 恵さんです。お母さんの手でお子さんを優しくマッサージしてあげましょう。開場10:00～ 開始10:30～
※11月22日(火)までにお申し込みください。
◎毎月第3金曜日、厚賀地区であそびの会を行っています。
手遊びや体操、読み聞かせなどを行っていますので是非ご参加ください。
(参加申込みは、必要ありません)
日時 毎月第3金曜日10時から12時まで
場所 厚賀コミュニティーセンター
対象 就学前の子と親
※厚賀地区限定(厚賀、賀張、美原、豊田、正和、三和)

※わくわく通信、行事予定表は日高町ホームページに掲載されています。
「日高町ホームページ」→「くらしの情報・子育て」→「子育て 支援センターわくわく館」

ご寄附ありがとうございました

皆様の善意、ご厚意に添えますよう、有効に活用させていただきます。

◆ 日高町へ

◇道路建設工業株式会社室蘭営業所様(室蘭市)

教育振興のため、門別小学校グラウンド整備外、学校施設の整備を行っていただきました。

◇橋本和枝様(東京都)

災害関連寄付金として、金一封を寄附いただきました。

◇Rolling Eggs Club会員一同様(新ひだか町)

災害関連寄付金として、金一封を寄附いただきました。

◇特定非営利活動法人 引退馬協会様(千葉県)

災害関連寄付金として、金92万円を寄附いただきました。

◇磯田建設スポーツ振興杯実行委員会

教育振興寄付金として、11万4,170円を寄附いただきました。

◆ 介護老人保健施設門別愛生苑へ

◇清田ボランティア にれの会様
大道芸外慰問

◇鈴木セツ子様(厚賀町) タオル多数

◆ 日高国保診療所へ

◇右左府会様 車椅子2台、歩行器1台

◇ 日高町社会福祉協議会へ

- ◆ 櫻木みの様 (平賀) 金一封
- ◆ 浦田恵美子様(門別本町)金一封
- ◆ 笠原弘様 (富川南) 金一封
- ◆ 亀澤喜美子様(富川東) 金一封
- ◆ 森喜孝様 (富浜) 金一封
- ◆ 中村貞子様 (厚賀町) 金一封
- ◆ 田中道博様 (栄町東) 金一封
- ◆ 櫻庭裕一・優子様 (富川東) 金一封
- ◆ 千葉栄子様 (富川西) 金一封
- ◆ 岩寺重信様 (富川南) 金一封

札幌弁護士会

ひだか弁護士相談センター

- 11月の相談日・・・ 2日(水) ・ 7日(月)
・ 9日(水) ・ 16日(水)
・ 21日(月) ・ 28日(月)
・ 30日(水)

- 事前予約制 TEL 0146-42-8373
- 予約受付 平日の午前10時～午後4時
- 相談時間 午後1時30分～午後4時30分
- 相談場所 日高郡新ひだか町静内吉野町2丁目1番4号



11月の 保健ガイド



お子さんの健診・予防接種のお知らせです

☆赤ちゃん健診

30日(水) 富川公会堂
*対象は、平成22年11月、平成23年1月、4月、7月生まれの赤ちゃん

☆子育てひろば(育児相談)

8日(火) 子育て支援センター
わくわく館
10日(木) サンポッケ
18日(金) 厚賀コミュニティー
センター

☆よいこクラブ(フッ素塗布)

16日(水) 門別公民館
17日(木) 富川公会堂
18日(金) 厚賀コミュニティー
センター
25日(金) サンポッケ

☆予防接種

〈麻しん・風しん混合〉

24日(木) 15:30~16:00 鎌田病院
25日(金)
I・II期 13:00~13:30 富川駅前クリニック
III・IV期 8:30~17:00 富川駅前クリニック

〈BCG〉

22日(火) 15:30~16:00 門別国保病院

〈三種混合〉

28日(月)・29日(火) 15:30~16:00 門別国保病院
30日(水) 15:30~16:00 鎌田病院

〈二種混合〉

14日(月) 15:30~16:00 門別国保病院

☆乳・子宮がん検診

4日(金) 門別公民館

☆胃・肺・大腸・前立腺がん健診、 特定健診

18日(金) こもればいホール



人のうごき

平成23年9月末現在 (住民基本台帳人口)

◆人口	13,722人
	前月比 △19人 ・ 前年比 △77人
・男性	6,816人
	前月比 △14人 ・ 前年比 △26人
・女性	6,906人
	前月比 △5人 ・ 前年比 △51人
◆世帯	6,643世帯
	前月比 △7世帯 ・ 前年比 +11世帯
◆外国人	125人
	前月比 △5人 ・ 前年比 +1人

衛生組合からのお知らせ

☆古着・古布の拠点回収を行います。

【回収場所】役場本庁舎、水・くらしサービスセンター、厚賀出張所、日高総合支所

【受入日】11月21日(月)~11月25日(金)
※11月23日(水)は祝日のため受入いたしません。

【受入時間】9:00~17:00

【回収対象】ごみ分別大事典の11ページをご覧ください。
平取町外2町衛生施設組合



イベント情報

月 火 水 木 金 土 日

11月の予定

◆とみかわ児童館

- 4日(金) スーパーじどうクラブ
- 10日(木) キラキラちゃれんじ
- 11日(金) むりえの日
- 17日(木) ゲーム大作戦
- 18日(金) カミであそぼう
- 24日(木) カレンダーづくり
- 25日(金) かんちょうとあそぼう!
- 開館時間 9:00~17:00
- 休館日 毎週日曜日、祝日
- お問合せ とみかわ児童館 電話 01456-2-3044

◆子育て支援センター わくわく館

- 行事予定・休館日は前々ページに掲載しています。
- ※第2・第4火曜日は「身体測定の日」
- ※毎週水曜日は「サークル開放日」
- お問合せ わくわく館 電話 01456-2-3048

◆門別総合町民センター

〈スポーツセンター〉

- 6日(日) 全日高インドアソフトテニス選手権大会
- 13日(日) 日高家庭婦人バレーボール連盟秋季親善大会
- 19日(土) 日高フットサル大会
- 20日(日) 日高町P T A連合会球技大会
- 27日(日) 町内テニポン大会 (A面)
- 27日(日) 第70回日高町ミニバレーボール大会6人制 (B面)
- 開館時間 9:00~21:00
- 休館日 毎週月曜日

〈福祉センター〉

- 3日(木)~5日(土) 日高町文化祭
- 8日(火) 平成23年度安全運転管理者等講習会
- 12日(土) ひばり幼稚園発表会
- 13日(日) 松平恭司氏叙勲祝賀会
- 19日(土) 舞ダンスフェスティバル
- 26日(土) 日高町人権擁護啓発講演会
- 開館時間 9:00~21:00
- お問合せ 教育委員会 電話 01456-2-2451

◆富川青少年会館

- 休館日 毎週月曜日、4日(金)、24日(木)
- お問合せ 教育委員会 電話 01456-2-2451

◆門別図書館郷土資料館

- 6日(日)~27日(日)
- 図書館ミニギャラリー
「千代明(せんだいあきら)立体作品展
PART4」
- ※詳細は、まなびい欄をご覧ください。

- 利用案内
*図書館に無い本はリクエストできます。
*門別図書館で借りた本の返却は、日高図書館・門別公民館・厚賀コミュニティーセンターでもできます。
- 開館時間 火~金 10:00~18:00
土・日 10:00~17:00
- 休館日 毎週月曜日、3日(木)、23日(水)、30日(水)
※休館中の本の返却はブックポストをご利用下さい。
- お問合せ 門別図書館郷土資料館
電話 01456-2-3746

◆日高山脈館

- 開館時間 10:00~17:00(4月~10月)
- 休館日 毎週月曜日 (祝日の場合は翌火曜)
- お問合せ 日高山脈館 電話 01457-6-9033

◆日高町民センター・総合体育館

- 開館時間 9:00~21:00
- 休館日 毎週月曜日
- お問合せ 教育委員会分室生涯学習課
電話 01457-6-3858

◆日高図書館郷土資料館

- 開館時間 10:00~17:00
- 休館日 毎週月曜日
- お問合せ 日高図書館郷土資料館
電話 01457-6-2469

消防指令車を更新!

日高西部消防組合消防署の消防指令車が9月28日に更新配備されました。

旧指令車は平成7年から13年間、火災、風水害現場での指揮をはじめ、警戒や広報活動等に活躍しました。何度も修理を重ねながら使用していましたが、走行距離が25万kmを超え、老朽化も激しいことから今年度の更新となりました。

新指令車は、乗用車ベースとした旧指令車の欠点を踏まえ、一般車両が通行できない災害現場や山間部などの悪路でも走破できるように、四輪駆動で車高が高い車種を選定し、車両に救助用資機材等を積載することで、指揮隊本部機能の他に救助用車両としての機能を付加させ、多目的の使用を想定しています。



役場本庁、総合支所、水・くらしサービスセンター、厚賀出張所の開庁時間は午前8時30分~午後5時15分までです。